

■ご挨拶

理事就任のご挨拶

日本風力発電協会 理事 田中 一裕
株式会社明電舎 新エネルギー事業推進部長



はじめに

今年度も引続き理事を務めさせていただきます。明電舎の田中でございます。風力発電に携わって14年を経過いたしました。電機メーカーとしての特徴を活かし JWPA ではこれまで以上に業界の発展に努力して参りたいと思います。

風力売電事業

弊社は100%子会社の(株)エムウインズにおいて、国内3か所で風力発電事業を実施しています。その一つが秋田県三種町(旧八竜町)に建設した設備容量28,000kWのウインドファームです。(写真1)2006年10月からSenvion(旧REpower)のMD77型1500kW×17基=25,500kWを運転し、昨年12月に2500kW風車1基を増設致しました。運転開始から今年で8年目を迎えています。



写真1 八竜風力発電所全景

地元へ愛される風力発電所を目指して

八竜風力発電所では日々の巡視点検と年2回の定期点検に加え、数年前から予防保全技術を取り入れ、長期停止を伴う故障の減少に努めております。地域の皆様に「いつもよく回って

いるね！」と声を掛けて頂けることが増えて来ており、事業者冥利に尽きる思いです。八竜風力発電所は「日本の海水浴場百選」に選ばれている釜谷浜海水浴場に隣接し、毎年7月下旬、三種町主催で実施される砂の祭典「サンドクラフト」(写真2)に協賛させて頂いております。風車が建設されてからは、地球に優しい自然エネルギーの象徴として砂像と共に町のPRを行っています。



写真2 サンドクラフト

こうした中、毎年6月に実施していたグローバルウィンドデイを昨年より「サンドクラフト」の開催に合わせて実施したところ3百人を超える方々にご来場頂き、風力発電に対する関心の高さに驚いた次第です。(写真3)これからも地元へ愛される風力発電所を目指して日々の運営に努力して参ります。



写真3 グローバルウィンドデイ